

やらないで後悔するよりやってみて!

白尾翠 (コマツ 開発本部 パワートレイン開発センタ 技師)

仕事の内容とやりがい

入社してから現在に至るまで、建設機械のコンポーネント(重要機能部品)の開発設計に携わっています。コンポーネントの開発は1機種あたりの担当者が少ないため、個人の受け持つ責任は重大ですが、開発が完了したときは、“私が設計した”と思えるところがやりがいになっています。結婚前は油圧ポンプの設計をしていましたが、結婚して勤務地の異動があった時も、やはりコンポーネントの設計に就きたいと希望し、現在に至るまでトランスミッション(変速機)やアクスル(車軸)の開発設計を行っています。

私の進路決定のきっかけ

私の場合、就職活動を始めてからも、理系・文系を決めかね、興味のあるさまざまな企業の説明会や面接を受けていました。コマツに入社したのは、建機の設計に興味を持っていたため、説明会などに参加していたところ、大学のOBの方に“エンジンの設計をやってみないか?”と誘われたのがきっかけです。私はエンジン設計は興味がなかったのですが、コマツに入社出来なくなるのを覚悟で“エンジンは興味がない。やるなら油圧機器がいい。”と言ったところ、後日油圧機器の部門の方から連絡があり、相思相愛(?)で入社する運びとなりました。自分の考えは言ってみるものですね。

仕事と生活のバランス

正直どういう状態が仕事と生活のバランスがとれていると言うのかわかりませんが、子供ができてからは生活が急変したのは確かです。仕事は残業なし、子供が熱を出したら早退する、など周りの方の理解と、会社の制度をフル活用し通常勤務を維持しています。家では、月に1週間ほど実家の母に来てもらい家事の負担を軽くしたり、主人に家事を半分やってもらったりと、なんとか毎日をクリアしている、といった感じです。頑張った分だけ子供の笑顔が見られるので、大変ですが苦ではありません。

進路選択についてのメッセージ

まずは自分のやりたいことを目指して下さい。その過程で女性だから、とかハードルが高いからとかいう理由であきらめないで下さい。やらないで後悔するよりやってみてください。それでだめだったら自分なりに整理もつきやすいと思いますし、次こそはと意気込めると思っています。



<白尾翠(しらおみどり) プロフィール>

- 1996年 3月 東京学芸大学附属高等学校卒
- 1996年 4月 早稲田大学理工学部 機械工学科入学
- 2000年 3月 同大学 卒
- 2000年 4月 コマツ入社 (エンジン油機事業本部 油機開発センタ所属 栃木県 小山工場)
- 2004年 7月 社内結婚および主人と同じ勤務地を希望し異動 (開発本部 パワートレイン開発センタ所属 石川県 粟津工場)
- 2010年 6月 第1子出産 育児休暇 1年取得 (開発設計者では初) 同職場に復帰し、現在に至る。